

## 学習会

銭函海岸波打ち際で餌を食べるトウネンの群



# 「銭函風車・新港洋上風車を再考する」

銭函海岸では高さ約150mの巨大風車10基(3400kW×10、出力3万kW)が完成。石狩湾新港洋上風発事業(4000kW×26、出力10.4万kW)は来年春、着工予定。これらによる景観、自然(野鳥、砂丘、海洋生態系)、健康等への影響について改めて考えます。

石狩湾新港西側に隣接して銭函風力発電所が完成。地形及び植物群落のレッドデータブックに掲載されている「石狩砂丘」と「石狩海岸海浜植物群落」を破壊、「すぐれた自然地域：石狩海岸」の約1/4の豊かな自然生態系へのダメージは計り知れません。来春着工予定の石狩湾新港洋上風力発電事業は、その巨大さから健康影響が専門家から問題視されており、影響人口は石狩市・小樽市・札幌市の住民等約40万人に及ぶと推計されています。海岸から約2kmしか離れておらず、大規模な風車公害の発生が懸念されます。



銭函風発7~10号基が立つ  
銭函4丁目の海岸

日時：2019年9月28日（土）18時～20時

場所：石狩市花川北コミュニティセンター 2階 会議室C

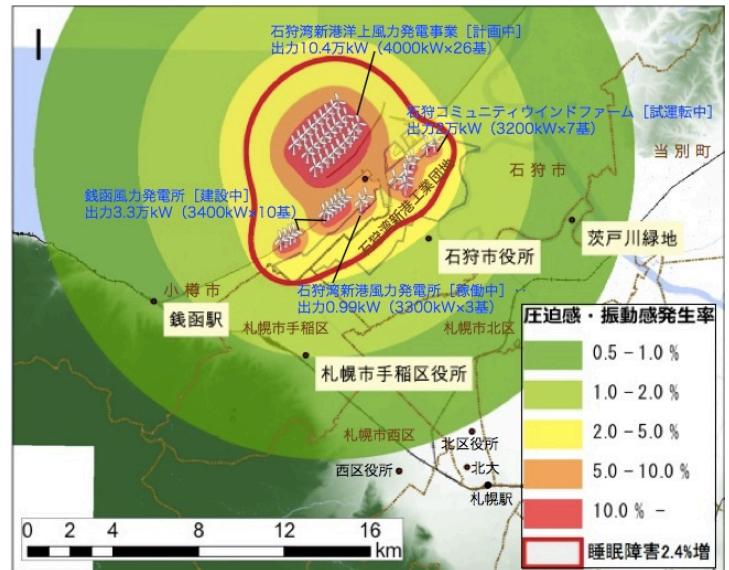
（花川北3-2 ☎0133-74-6525）

講師：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会代表 安田秀子氏

費用：300円（資料代他）



銭函風発1~6号基と北電LNG火発



主催・問合せ：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会  
安田（☎090-6211-1602）

<http://windturbine.lbcc-alumni.jp/index.shtml>